

諏訪地域のブロッコリー栽培



I ブロッコリー栽培の概要

・栽培の特徴

ブロッコリーは、生育適温が 20℃前後と夏の暑さに弱い品目です。当地域では八ヶ岳西麓の冷涼な気候を活かし、春から秋にかけてシーズンをとおして栽培が行われています。

市場からは、夏でも良質なブロッコリーが収穫できる産地として、高い評価を得ています。



・育苗

機械定植の普及に伴い、効率的な専用セルトレイを利用した育苗が行われています。

個人での育苗に加え、JA 育苗センターの苗（写真）を利用できるため、安心して営農に取り組むことができます。



・畑の準備と定植

定植の 2 週間前から畑の準備を始めます。基肥を全面に散布し、ロータリーで耕起します。

また、定植前に根こぶ病防除を行い、耕起後、畝立てをします。

定植作業は手植え、または、移植機（写真）で本葉 3～4 枚の若苗を定植します。



・栽培管理

定植後 15 日頃から倒伏防止と除草を兼ね、小型の管理機で土寄せ（写真）を行います。

この際、生育状況に応じて追肥を行います。